



いいで町

186号

議会だより

地域の安心安全は私たちが守る
団員一同堂々の行進



3年ぶりに町消防演習

6月定例議会



新年度事業は順調にスタートしたか	P 2
第三セクター決算報告 コロナ禍の中での経営は ...	P 4
4人が町の姿勢を質す	P 6
いいで希望塾20回開催へ	P 12
黒べこまつり今年も中止	P 13
特集 どう活かす コロナ対応臨時交付金	P 14

騰等対策へ支援

6 月 定例会

(詳細は14頁)

一般会計補正予算 (第1号)

1億7721万円を追加し
総額68億1221万円に

主な歳入

- 住民税非課税世帯等に対する
臨時特別給付金事業費補助金 900万円
- 新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金 7872万円
- 県地域消費喚起推進事業費補助金 960万円
- 企業版ふるさと寄付金 2000万円

主な歳出

- 工業振興事業
(原油価格高騰等対策支援給付金) 3000万円
- 新産業集積事業
(次世代モビリティシステム開発事業費補助金) 1800万円
- 新型コロナウイルス感染症経済対策
(住宅等小規模リフォーム支援事業費補助金) 700万円
- すくすくこども園玄関周辺改修 750万円

概要

令和4年6月定例会は、6月15日から23日までの9日間の会期で開催されました。初日の一般質問は4名が町政をただししました。3日目の議案審議では一般会計補正予算(第1号)を含む各特別会計補正予算8件、ほかに公有財産の取得1件について審査し原案のとおり可決しました。

また、土地開発公社と第3セクター4社の

決算状況及び令和3年度繰越明許費繰越計算書3件の報告を受けました。7日目には総務・産業厚生各常任委員会において所管事務調査を行い、最終日には、専決処分1件、一般会計補正予算(第2号)、特別会計1件、工事請負契約の締結1件、発議4件を原案のとおり可決し、閉会しました。

令和4年度 新型コロナ対策

原油価格高

公有財産の取得

◆取得する財産

○軽四輪小型動力ポンプ付積載車 2台

○取得金額 1305万円

○購入先

山形市

株式会社長谷川ポンプ製作所

工事請負契約

◆令和4年度

林道飯豊桧枝岐線法面整備工事

○契約金額 4950万円

○契約の相手方

長井市

那須建設株式会社

一般会計補正予算(第2号)

1746万円を追加し
総額68億2967万円に

主な歳入

- 新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金 1340万円
- 前年度繰越金 280万円
- 雑入(光ファイバー移転補償費) 127万円

主な歳出

- 光ファイバー移転工事費 256万円
- 下水道特別会計へ繰出金 150万円
- 新型コロナウイルス感染症経済対策
(畜産飼料等高騰対策補助金の追加) 1340万円



法面の崩落(桧枝岐線)



購入する軽四輪積載車

令和3年度

コロナ禍の中での経営は

土地開発公社 第3セクター 決算報告

令和3年度の土地開発公社事業及び第3セクター（地方公共団体と民間事業者との共同出資法人）4社の決算が報告されました。昨年に引き続き、新型コロナウイルスの影響が大きく、(有)どんでん平ゆり園を除く第三セクター3社が赤字決算となりました。

飯豊町地域振興公社（白川荘・しらさぎ荘）



単位：万円

科目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
売上高	3億3048	2億0308	2億1756
売上原価	9226	4574	5241
販売費及び一般管理費	2億7495	2億0033	2億1296
当期収益	▲2726	▲433	▲4027
繰越損益	▲7143	▲7576	▲11603

〈事業概況〉

新型コロナウイルス感染症の第4～6波の拡大により、県内に「緊急事態宣言」が出され、イベントの中止や予約キャンセルが相次いだ。緊急事態宣言後に「感染拡大防止対策」「まん延防止対策」等が連続的に発令されることとなり、人流が著しく抑制され観光関連事業経営は、昨年同様厳しい年度となった。雇用調整助成金、事業復活支援金を受けるとともに飲食店利用促進事業によるデリバリー事業に取り組んだ。

有限会社エルベ

単位：万円

科目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
売上高	3586	2737	2834
売上原価	1134	896	846
販売費及び一般管理費	2802	2344	2360
当期収益	▲244	▲37	▲44
繰越損益	▲1363	▲1400	▲1444



〈事業概況〉

今期の売上は、前期を上回ったものの、コロナ前と比較すると8割程度に留まった。日中の営業は概ね回復基調で推移しているが、宴会自粛の状況が続き、売上を伸ばすことが出来なかった。雇用調整助成金等の申請を行うとともに、町の飲食店利用促進事業によりテイクアウトや利用料金の割引などを行い、リピーターだけでなく新規顧客の獲得に努めた。

飯豊めざみの里株式会社

単位：万円

科目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
売上高	6億3204	4億4375	4億7296
売上原価	3億9863	3億1129	3億2535
販売費及び一般管理費	2億3294	1億9574	1億8845
当期収益	140	▲3307	▲1736
繰越損益	1853	▲1454	▲3190



〈事業概況〉

赤字決算脱却を最大の目標に掲げ、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、業績の回復に傾注した。春の営業数値が予算と大きくかい離し、わらび園の休園、さくらんぼの不作など経営のマイナス要因が続いた。夏以降は、県産ジュース及び生花の安価提供を行うなど販売促進対策を強化した。下期に入っても販売促進事業を継続しながら、コロナ禍で苦戦を強いられている取引先との交渉等により町民限定の特売チラシの折込みなどにより業績回復に努めた。

有限会社どんでん平ゆり園

単位：万円



科目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
売上高	4608	2385	3450
売上原価	1436	926	1017
販売費及び一般管理費	3005	1870	2456
当期収益	153	▲101	5
繰越損益	▲776	▲876	▲871

〈事業概況〉

ゆり園開園は、6月12日～7月18日までの37日間となった。ゆりの生育は、例年より早めに推移し、6月下旬に開花の最盛期を迎えた。売上高は、3,450万円に対前年比で1,065万円の増となり、ゆり園入場券の売り上げは689万円となった。ゆり園の事業は、天候に左右されるが、質の向上、体制の確立に今後とも取り組む必要がある。

飯豊町土地開発公社

単位：万円

科目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
完成土地等売却収入	8799	2139	385
完成土地等売却原価	6482	2858	398
当期利益	2338	▲744	▲378
繰越損益	2995	2250	1872





氏名	質問事項	ページ
1. 議席番号5番 高橋 勝 議員	①「小学校適正配置基本計画」の変更は？ 今後の方向性を問う ②地域経済の活性化を確かなものにするための施策を問う	P7
2. 議席番号4番 遠藤 芳昭 議員	①人材育成の議会付帯決議の進め方 ②どう動く 小学校再編の取り組み ③どうする まちづくりセンター事業 ④町民のスポーツ参加が減っている	P8
3. 議席番号2番 屋嶋 雅一 議員	現在、子どもたちが抱える問題と教育環境の課題の解決を問う	P9
4. 議席番号8番 古山 繁巳 議員	①貸工場操業遅れ 町長自ら説明を ②農家を守る付加価値高い農作物は ③自主防災組織の現状は	P10

一般質問に関する記事は、質問者自身で作成しています。
また、質問内容は、要約した記事となっています。



議会傍聴においでください

次回の定例会は **9月** です。お気軽にどうぞ。
電話 0238(87)0527 議会事務局

一般質問

「小学校適正配置基本計画」の変更は 教育長：専門家会議からの提言を受け新たに策定



高橋 勝議員

●「小学校適正配置基本計画」の変更は

提言を公表し、今後の方向性を示すべきでは

質問 小学校再編に係る専門家会議が昨年7

回開催され、町は提言を受けている。提言を公表し今後の方向性を示すべきでは。

新たな教育のグラ
ンドデザイン(全
体構想)を策定へ

教育長 専門家会議から、「複式学級の解消は急務であり、再編統合は必要。町内1校の義務教育学校として小中一貫教育を進めることが望ましい」との提

言を受けた。この考え方に教育委員会として異論はなく、早く着手すべきという認識である。町の実情を踏まえ、新たな教育のグランドデザインを策定したいと考えている。

幼児施設の「休園・閉園」の検討結果は

質問 3月定例会で添

川児童センターと手ノ子幼稚園の今後については、「閉園で検討」施設のあり方は地域と協議」と答弁されている。現在の進捗状況は。

地域への説明会で「閉園」の理解を得たい

教育長 来年度については、閉園の方向で進

めていきたい。今後は、8月までに説明会を開催し、地域の理解を得たい。また閉園後の施設活用については、方向性が決まった後に、地域と協議したいと考えている。

●地域経済の活性化を

東山工業団地の拡張計画は

質問 令和5年度に新

潟山形南部連絡道路の梨郷道路が開通予定となっている。国道113号線との合流は東山工業団地の目の前で、今まで以上にアクセスが良好になり、注目される団地になるのではないかと。しかし現状は、分譲地一カ所のみで、企業の用地取得の要望があるとするれば、応えられる状況にはない。町内の優良農地を転用

するのではなく、低コスト化の視点からも、現団地の拡張が最善と考えるが町の考えは。



将来ともアクセス良好な東山工業団地

町商工会や町内企業と今後検討

町長 現在も用地の取得を希望される団地内の企業があること、また連絡道路の飯豊町区間ルートを考慮し、団地の拡張を検討する必

ホテルフォレストいいでの再開に向けた進捗状況は

質問 3月定例会でホ

テルフォレストいいでの今後について、「令和5年度春からのグランドデザインを開始予定」と答弁されている。現在の事業の進捗状況は。

当初予定から開業が遅れる

町長 株式会社ダイブから当初予定の来年春季の一斉開業は困難であると相談を受けていることから、事業開始が遅れることが予想される。現在、スケジュールの再構築を行っている。(本人執筆)

一般質問

どうする電池・教育・地域等の取り組み

執行部：住民や地域の力が必要



遠藤 芳昭 議員

●電池バレー付帯決議

電池の人材育成業務の進め方は

質問 予算5700万円

円の電池バレー人材育成業務委託に対し、議会は透明性のある執行をするようにと付帯決議をした。どのようにすすめるのか。

企業との共同研究製品開発を行う

町長 議会の付帯決議は重く受け止める。委託業者はプロポーザルで決定予定である。地域内の多様な企業との共同研究により、技術力、売上高、付加価値の向上される製品開発を行いたい。

●小学校再編

再編のための課題は

質問 再編を具体的にすすめるために何が課題となっているか。

9年制義務教育学校への移行検討

教育長 小学校再編のための課題は、財政面、地域の理解、教室の数や収容数等である。これまでは町内小学校を2校に再編する取り組みをすすめてきたが、これからは専門家会議の提言を重く受け止めた。「9年制の義務教育学校」へシフトするための工程を策定していきたい。

●まちづくりセンター

今年の取り組みは

質問 地域課題解決に向けた取り組みを、どのようにすすめていくのか。

地域課題に住民参加の取り組みを行う

町長 まちづくり委員会ははじめ地区協議会（区民会）や地域の団体等との意見交換を行い、町民には丁寧に説明し、地域課題に対する住民参加の取り組みをすすめていきたい。

高齢者世帯の除雪支援の取り組みを

再質問 まちづくりセンターで高齢者世帯の除雪支援を取り組めるか。

除雪支援は大切努力していきたい

町長 除雪支援も含め地域で支えあい取り組みが弱くなっているように思う。地域の諸課題を解決していくセンターの運営をしていくよう努力したい。



地域に密着した取り組みを
写真は高齢者宅除雪支援のための調査活動

●スポーツ振興策

スポーツへの参加が減っている

質問 競技人口が明らかに減っている。今年から地区対抗の得点制をとりやめたというが、将来の競技人口をどう増やすのか？

町民一人1スポーツの推進をめざす

教育長 町総合体育大会地区対抗競技は、人口減少などに伴ない参加が難しい地区や、若者の参加が少ない種目もあり、大会のあり方を見直す時期にきていると感じてきた。
「町民一人1スポーツ」の理念により、今後はニュースポーツなど、多くの町民が参加できる大会のあり方を検討していきたい。

(本人執筆)

一般質問

どうする 子供たちと教職員の抱える問題

教育長:子供たちを取り巻く環境改善と教職員の負担軽減を進める



屋嶋雅一 議員

●ヤングケアラー

調査し対象者がいれば早急に対応が必要

質問

ヤングケアラーなど重大な課題を抱える子供たちの実態をどう調査し、どう対応しているか。

民生委員・児童委員の見守りが大きな役割

町長 民生委員や児童委員の地域の見守りが大きな役割を果たし、早期発見につながる。

町内ヤングケアラーの事案は確認されていない

教育長 現在町内では、ヤングケアラーの事案は確認されていないが、もし事案が確認された場合は、学校、臨床心

理士のスクールカウンセラー、関係課と連携し支援していきたい。

※ヤングケアラーとは、障害や病気を抱える家族に代わり家事や家族の世話をする18歳未満の子供をいう。

●うつ症状の子供

町の現状とうつ症状の子供がいた場合の対応

質問

新型コロナウイルス感染症の長期化によって、うつとみられる症状の子供が増えている調査結果があるが、町の現状は。また、症状のある子供を把握した場合の対応は。

日々注意を払い見守り

教育長 本町の小中学

校では確認されていないが、不安定な子供はいる。スクールカウンセラーのケアに繋がっている。



スクールカウンセラーによる講話のようす

●夏のマスク着用

夏を前に子供たちのマスク着用をどう考える

質問

感染予防としてマスク着用は必要だが、夏の熱中症は命にかかわる問題である。夏を控えマスク着用をどう考えているか。

基本的にはこれまでの指導と変わらない

教育長

教育長 感染症に係る危機対策本部からの、学校でのマスク着用基準に準じての対応。幼児施設は、厚生労働省や文部科学省からの通知に準じての対応。基本的には、これまで指導してきた対応と大きく変わらないが、子供の体調や活動状況に配慮しながら、適切な対応をしていく。

また、家庭への持ち帰りでは、教育委員会で定めたルールで使用している。

●教職員の負担

教職員の負担軽減による働き方改革を

質問

教職員の常態化した長時間労働が問題視され、本町ではすでに、負担軽減に取り組みまれていると思いますが、現状と更なる働き方改革の考えはあるか。

まだ改善が必要

教育長 先生の勤務実態は、まだまだ改善しなければならない。現在時退勤日の実施、部活動の休養日の確保、校内外活動の見直しを行っている。

(本人執筆)

教育長 学習用端末の使用状況は、一日に長時間端末画面を見続け

●子供の視力低下

学習用端末の使用による視力低下が懸念

質問

長時間利用による健康への影響、特に視力低下が進んでいるとの調査結果がある。本町の現状と対策は。

一日に長時間使用するプログラムはない

教育長

一般質問

貸工場の操業遅れ 町長自ら説明を

町長：時期をみて説明したい



古山 繫 巳 議員

●貸工場の操業遅れ

理由を町長自から町民に説明すべき

質問 これまで町長は、「貸工場は4月1日から操業する」と発信していたが、いまだにその動きがない。それはなぜなのか、町民に対して町長自ら説明する必要があるのではないか。

報告する内容が整っていない

町長 貸工場の操業の遅れは私の責任でもある。その理由を説明できる内容が整っていないため、時間が必要である。情報を開示できると判断した際は、町民に説明したい。



貸工場いつから操業できるのか、町民への説明を

●農業の付加価値

農家を守る付加価値の高い畑作物を

質問 町長は、農家の所得向上のためアスパラよりも付加価値の高い農産物の生産を目指すといったが、どのようにすすめているのか。

本町の風土にあった畑作物を模索中

町長 食料の安定供給や自給率向上のために、県西置賜農業技術普及課や農業関連団体と情報共有し、指導いただいている。本町の風土にあった作物について検討していきたい。



付加価値の高い畑作物とは

●自主防災活動

自主防災組織の現状を把握しているか

質問 町は、各地区の自主防災組織が現在どのような活動をしているかを把握しているか。また、今後どのような指導をしていくのか。

町内には32組織 組織率は89%

町長 自主防災組織の現状は、現在町内に32組織あり、人口割合は



日頃の備えが肝心 自主防災活動の活性化と組織の強化が望まれる

82%の町民が防災組織に参加して、様々な活動をしていると承知している。町としては「防災研修会」はじめ防災士資格取得支援、出前講座などを実施している。

近年、防災組織で購入、設置している装備の更新時期となっているため、更新のための予算を計上しているが、金額含め更なる支援を検討していきたい。

(本人執筆)

臨時議会・全員協議会

脱炭素社会にむけて —再生可能エネルギー導入目標策定へ—

全員協議会 各課からの事業説明

5月27日

脱炭素の実現を
目指した計画づくり
(住民課)

▼事業名

二酸化炭素排出抑制
対策事業

▼目的

地球温暖化対策とし
て2050年までに二
酸化炭素ゼロをめざす
地域脱炭素実現に向け
たとりくみ

▼事業の内容

再生可能エネルギー
導入目標を策定し、そ
の目標を実現するため
の具体的な施策を検討
するための事業です。

○温室効果ガス削減、
再生可能エネルギー

導入のための基礎情

報の収集と現状分析

○再生可能エネルギー

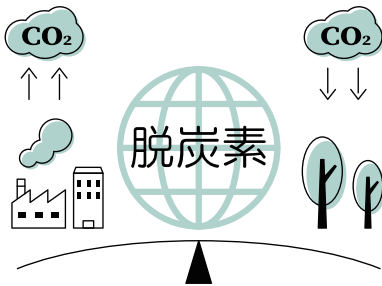
導入目標の制定

○地域脱炭素の実現を
目指した計画の策定

▼予算

事業費は1000万
円、補助率4分の3
うち委託料998万円

県内ではほとんど
の市町村ではすでに
計画を策定している
とのこと、早期の
計画策定と効果のあ
る実践が求められま
す。



第3回臨時議会

れ868万円の減額と
なりました。

農業で地域活性化を
新たな地域おこし
協力隊募集
(農村整備課)

▼目的

将来農業で自立をめ
ざすとともに地域住民
と一緒に魅力ある
農村・まちづくり
を取り組んでいただく。

▼内容

募集は1名
活動は
○農業技術、経営知識
の習得

○農業に関する新たな
取り組みの発掘
○地域間交流と移住促
進活動



新たな地域おこし
は農業で

5月12日、第3回臨
時会が開催されました
が、その内容は

①令和3年度飯豊町一
般会計補正予算につ
いての専決処分承
認

②飯豊町町税条例の一
部を改正する条例の
制定

③国民健康保険税条例
の一部を改正する条
例の制定

④飯豊町介護保険条例
の一部を改正する条
例の制定

以上4件が提案され可
決されました。

コロナで予算減額

一般会計補正予算に
ついては、主にコロナ
ウイルス関連の交付金
の精算によるものであ
り、歳入・歳出それぞ

令和3年度当初予算
では、基金（いわゆる
町の貯金）を4億49
20万円とりくずすこ
ととしていたが、コロ
ナウイルス感染のため
予定していた事務事業
が中止や延期されたも
のも多く、関係する経
費の支出も少なかった
ことから、約8400
万円が不要となりまし
た。

介護保険納期限延期も

コロナウイルスの影
響により、保険料の納
付義務者がその納付す
べき保険料の全部又は
一部を一時に納付する
ことができないと認め
る場合においては、納
期限を延期することが
できるとしたものです。

いいで希望塾は20回の講座開催へ

総務文教常任委員会

各課からの報告

◆後期高齢者医療制度
を進めています。尚、
令和4年と5年は町営
の研究所とし、令和6
年からの法人化（一般
社団法人）を目指しま
す。（企画課）

◆いいで希望塾
7月31日から3月末ま
での合計20回の講座を、
小学校6年生は春休み
中に3回程度の体験塾
をそれぞれ予定してい
ます。教科は数学と英
語となります。（教育委員会）

◆いいで子ども大学
8月8、9日の2日間
にわたり行われます。
（教育委員会）

◆飯豊町体育協会
名称が変更になり、「飯
豊町スポーツ協会」と
なりました。
（社会教育課）

◆農村計画研究所再興
事業の進捗状況
運営の核となる理事、
運営委員の候補者とし
てに再興に向けた準備

●協議会の状況は

遠藤委員 学校運営協
議会の、本年度の取組
み状況は。
社会教育課長 現在開
催されている学校運営
協議会に、町内全ての
小中学校に1名配置さ
れた地域学校協働活動
推進員が参加し、学校
と地域とが連携しなが
ら事業計画を立案して
いる。

●アメシロの状況は

古山委員 今年大量発
生しているアメシロに
ついて、町は状況把握
しているか。

住民課長 アメシロの

大量発生は把握してい
る。衛生組合に活動補
助金を交付し、薬剤購
入し共同防除を行って
いただいている。防除
機と車輛は、町からの
貸出しとしている。

質問と答弁

●部活の指導は

高橋(亨)委員 中学校
総合体育大会の成績は
優秀だが、部活の指導
方法は。
教育長 教員と外部コ
ーチでの指導体制とな
っているが、外部コー
チは毎日とはならず、
曜日限定となっている。
●幼児施設の今後は
後藤委員 添川児童セ
ンターの、今後の利活
用は。

教育長 あくすの改築

期間中において、添川
児童センターを子ども
みらい館として活用す
る方向で検討中である。

●更新率の把握は

菅野委員 マイナンバ
ーカード普及は県内1
位だが、更新率の把握
は。

住民課長 更新率は、

把握できていません。
今後は、更新について
も対応したい。



幼児施設の今後の行方は

今年も黒べこまつり中止

産業厚生常任委員会

各課からの報告

- ◆いいで黒べこまつり
今年度のいいで黒べこまつりは、ゆり園での飲食イベントを見送り8月下旬頃町内外に宣伝し、家庭で味わって頂くことにしました。
- ◆畜産農家飼料等高騰対策事業
乳牛 @50000円
肥育牛 @30000円
繁殖豚 @10000円
豚 @10000円
鳥 @ 80円
の支援を考えています。(農林振興課)
- ◆ゆりまつり
6月11日～7月17日
- ◆高円寺ハーヴェスト
7月1日～3日
- ◆飯豊連峰県側合同山開き
7月2日
- ◆道の駅いいでコンビニ
二エンスストアの開業
7月14日開業
(商工観光課)

- ◆きれいな川で住みよ
いふるさと運動
7月3日実施
- ◆強風被害
5月28日発生の強風により、萩生地区農業集落排水処理施設の屋根トタンの一部が剥がれる被害が発生したため、5月30日にトタンを撤去し、その後補修実施しました。
(地域整備課)
- ◆新型コロナウイルス接種状況
新型コロナワクチンの3回目接種完了者は5月14日現在86・8%で、5～11歳の接種の対象者は387名で内221名の希望がありました。(健康福祉課)



強風で剥がされたトタン

- 転作地の水張問題は菅野委員 水田活用直
接交付金での、転作地の水張問題を町としてはどう考えているか。
農林振興室長 国の経過措置として令和4年から令和8年の5年の間に水張のできない転作地については、交付金の対象とはならないとのことだが、転作のカウントとはなるので、面積には含まれるが、再度報告したい。
- クラスタの支援は舟山委員 今月新型コロナウイルスのクラスタが発生した施設への支援は。
健康福祉課長 かかった経費については把握していないが、補助として、抗原検査キット、ウイルス対応マスクなどを提供した。

質問と答弁

- 中津川橋進捗状況は屋嶋委員 中津川橋の本復旧工事進捗状況は建設室長 5月連休明けから本格工事を進めている。11月30日まで50日の通行止めを計画しているが、工事の工程見直しを行い、現在は予定より順調に進んでいる。また、土日や地元のイベント時は工事を行わず、開放していく。



修復が待たれる中津川橋

- ゆり園の宣伝方法は高橋(亨)委員 ゆり園の開花状況をもつ少し詳しくインターネットで公表出来ないか。
観光交流室長 現在、ゆり園の情報をホームページに記載し、なるべく現状の写真を掲載し文字でも現状を詳しく報告している。又、ゆり以外の花も公開している。
- 屋台村の現状は古山委員 屋台村オーナーを募集しているが、現状は。
産業連携室長 6月から応募があった。6月30日までを募集期限としているので、その後審査会を開催して、オーナーを決めていくことになる。

特集

どう活かす

【主な町独自の支援策】

コロナ対応臨時交付金

【原油価格高騰等対策支援給付金事業】

長引く新型コロナウイルス感染症の影響に加え、世界情勢の不安定さに起因する原油をはじめとした物価の高騰により、不安定な経営を強いられている町内事業者を支援する。

- 従業者数に応じて1事業者あたり5万円～50万円
- 申請期間 令和4年7月11日(月)～令和4年9月30日(金)
- 予算額 3000万円
- 担当課 商工観光課

【商工振興事業 プレミアム付商品券発行事業補助金】

町内の経済活性化のため、10000円で13000円(プレミアム率30%)の商品券発行に対する補助金

- 事業主体 飯豊町商工会
- 予算額 945万円(補助額)
- 担当課 商工観光課



【住宅等小規模リフォーム支援事業】

住宅関連産業を中心とした町内経済の活性化を図るため、既存の住宅リフォーム支援事業で補助対象とならないリフォーム工事を支援する。

- 補助率 工事金額の20% 上限額20万円
- 予算額 700万円(予算額に達したら終了)
- 担当課 地域整備課

【共同調理場運営事業 賄材料費】

さまざまな食材が高騰する中、安定した学校給食を提供するため

- 予算額 132万円
- 担当課 教育総務課

飯豊町の将来を 見据えてのDX

飯豊町DX（デジタルトランスフォーメーション）研修会

DXとは、デジタル化により人々の生活をより良い方向に変化させることを意味しています。

7月7日（木）午前10時から役場3階委員会室で行われました。

演題 「飯豊町のDXを考えよう」

講師 飯豊町デジタル推進アドバイザー

中村健人氏

講師から具体的な例として、携帯電話などのデジタル機器を利用し、遠隔医療や自宅にいながら行政への申請手続きなどを可能とする仕組みづくりを学びました。

置賜三市五町議会連絡協議会定例総会

7月1日（金）午後3時から白鷹町中央公民館で開催されました。

令和3年度事業報告、役員改選では、会長に米沢市議会議員 相田克平氏 副会長に川西町議会議員 鈴木幸廣氏が選任され、令和4年度事業計画を全員の賛成で決定しました。

その後『木を活かしたまちづくり』と題して吉田博之建築設計事務所長より講演がありました。



木を活かしたまちづくりの講演



飯豊町将来像の講演

第39回町村議会広報研修会 （置賜・最上地方）

7月14日（木）12時30分から山形市国際交流プラザで開催されました。

議会広報サポーター芳野政明氏を講師に招き「住民に読まれ、伝わる議会の存在感高めるー議会広報の基本と編集ー」と題する講演の後、飯豊町議会ほか六町村より提出されたそれぞれの議会だよりについて指導添削を受けました。



広く読まれ正しく伝わる広報であるために

飯豊町議会との「意見交換会」を受け付けております。

皆様のご意見をお聞かせいただき、議会活動に反映させ今後の諸課題解決へと取り組みたいと考えています。また、政策提言や町・県への要望などを行うことを目的といたしております。

対象団体 町内在住の団体
コロナの状況により人数を制限させていただく場合があります。

交換会の内容 あらかじめテーマの提出をお願いします。

その他 詳細については代表の方と協議させていただきます。



お問い合わせ 飯豊町議会事務局 ☎ 0238-87-0527 FAX 0238-72-2430

定例会を傍聴してみませんか

次回の定例会開催は
9月6日(予定)からです。

インターネットでも
見ることができます。



お問い合わせは議会事務局へ



花で彩る交差点

期日 6月23日(木)
場所 梅津スタンド交差点(椿)

美化運動の一環として議員全員参加による花植え作業をしました。

編集後記

今年の梅雨は入りが6月15日、開けが6月29日と記録的な短い期間でした。暑い日々が続きます。熱中症対策をしっかりと取っていただきお元気で過ごしてください。

議会だよりも、より皆様にご理解いただけるように努めてまいります。

(舟山記)



発行責任者 菅野富士雄
議長 菅野富士雄
発行 菅野富士雄
副委員長 舟山 政男
委員長 遠藤 芳昭
委員 後藤 恵一郎
川崎 祐次郎
屋嶋 雅一
高橋 勝